

平成28年度 事務事業評価シート

事業の概要	事務事業名	男女共同参画推進事業				担当部	教育委員会事務局				
	会計区分	一般会計		事業類型	一般事業		担当課	まなび創造館			
	事業期間	平成12年度以前		～	平成31年度以降		担当係	事業係			
	総合計画 新基本計画	施策等	4 教育文化		17 男女共同参画		1 男女共同参画意識を高めます				
			重点事業		実施計画事業						
	予算区分	款	10	項	5	目	10	大	4	中	2
	根拠法令・個別計画	男女共同参画社会基本法・女性活躍推進法・小牧市男女共同参画条例・第3次小牧市男女共同参画基本計画									
	目的	何・誰を対象に	全市民								
		どの様な状態にするのか	女性と男性が社会の対等な構成員として、お互いの人権を尊重し責任を分かち合い、性別にかかわらずそれぞれ個性と能力を発揮できる男女共同参画社会の実現をめざして、男女共同参画を促進する。								
	内容(手段) 目的達成のためにどのような事業を実施したか	<p>◆27年度実施内容</p> <p>○男女共同参画普及員の配置 地域社会において、男女共同参画について理解を深めるため、各行政区に男女共同参画普及員の配置を依頼し、28区50人(男性:27名、女性:23名)を配置した。また、男女共同参画の普及・啓発に役立ててもらえるように、普及員研修会を2回開催した。</p> <p>○パネル展の開催 国が定める「男女共同参画週間」(6月23日～6月29日)、「女性に対する暴力をなくす運動」(11月12日～11月25日)、県が定める「男女共同参画月間」(10月1日～10月31日)の周知を図り、市における推進の施策を紹介し、市民に対して意識の高揚を促すことを目的に開催した。また、それぞれのパネル展において、各市民センターへの巡回展示を実施した。</p> <p>○男女共同参画の啓発冊子の発行 平成26年に行った第3次小牧市男女共同参画基本計画策定のための小学校6年生を対象にした男女共同参画に関するアンケート結果を、小学校5年生向け男女共同参画を考えるためのハンドブック「はばたけ未来へ」に掲載し、授業等で活用しやすいよう一部改訂して1600部発行した。また、校長会、教頭会、教務主任会で活用について説明し、各小学校へ配布した。</p> <p>○男女共同参画審議会 男女共同参画の推進に関する施策の円滑かつ効率的な推進を図るため3回開催した。平成26年度の男女共同参画推進状況報告、「はばたけ未来へ」の内容の見直し案、平成28年度男女共同参画基本計画に関する重点目標の設定等を審議した。</p> <p>【直接経費の内訳】 講師謝礼(7千円) 旅費(12千円) 消耗品・印刷製本費等(498千円) 筆耕翻訳料(86千円)</p> <p>◆28年度実施内容</p> <p>○「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律」の平成27年9月施行に伴い、第3次小牧市男女共同参画基本計画の一部見直しを行う。 ・その他は、27年度と同様に実施する。</p> <p>【直接経費の内訳】 講師謝礼(74千円) 男女共同参画普及員謝礼(120千円) 旅費(17千円) 消耗品・印刷製本費等(559千円) 筆耕翻訳料(120千円)</p>									
受益者負担	無										

		単位	H25決算額	H26決算額	H27決算額	H28予算額		
コスト	費用	直接経費	千円	555	4,433	603	890	
		正職員	従事者数	人	0.70	0.70	0.10	0.30
			人件費	千円	3,850	3,850	550	1,650
		その他職員	従事者数	人	0.00	0.00	0.00	0.00
			人件費	千円	0	0	0	0
		費用合計	千円	4,405	8,283	1,153	2,540	
対前年比	%			188.0	13.9	220.2		
財源	一般財源	千円	4,405	8,283	1,153	2,540		
	国・県支出金	千円	0	0	0	0		
	その他財源	千円	0	0	0	0		

業	活動指標名	単位		H25	H26	H27	H28
	績	パネル展の開催	日	目標	—	—	—
実績				61	58	64	
男女共同参画啓発冊子発行部数		部	目標	—	—	—	1,600
			実績	1,650	1,640	1,600	
男女共同参画普及員の配置区		区	目標	30	30	32	33
			実績	28	31	28	
成果指標名	単位		H25	H26	H27	H28	
パネル展の来場者数	人	目標	—	—	—	14,000	
		実績	12,464	11,404	14,491		
審議会等付属機関への女性の登用率	%	目標	33.0	33.0	33.0	33.0	
		実績	27.7	30.0	29.5		

事業の自己評価	事業の達成状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>各種審議会等の女性委員の登用率向上のため、市役所の各部局へ女性委員の積極的な登用を働きかけた結果、横ばいとなった。</li> <li>男女共同参画普及員が活動しやすいように、普及員説明会において活動事例を紹介した。また、男性の介護をテーマにした研修会を開催し、家庭における男女共同参画について考える機会を提供した。区によっては、役員会において普及員による研修会等の内容を報告する機会があり、男女共同参画事業を紹介することができた。</li> <li>パネル展開催にあたり、広報こまきやホームページへの掲載をはじめ、男女共同参画普及員や男女共同参画審議会委員を通じて地域や企業への周知を図った。</li> </ul>	
	事業実施における課題	平成27年9月に「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律」が施行され、12月には第4次男女共同参画基本計画が閣議決定され、男女共同参画の推進のスピードがますます加速化し、対応が追いつかない。	
	事業を縮小・廃止したときの影響	第3次小牧市男女共同参画基本計画に盛り込まれた各種事業の取組み推進の遅れが生じ、男女共同参画社会の実現が困難となる。	
	平成28年度の改善内容	28年度における事業の改善・見直し内容(新規追加事項、廃止・削減事項等)	「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律」の平成27年9月施行に伴い、第3次小牧市男女共同参画基本計画の一部見直しを行う。
平成29年度の事業の方向性	方向性の判定	拡大	対象の拡大や手段の充実等により、事業のボリュームを拡大すべきもの
	判定理由	「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律」の平成28年4月完全施行に伴い、ますます男女共同参画推進のスピードがあがり、更なる推進に取り組むことが必要不可欠であるため拡大と判断した。	
	29年度以降の改善案	<ul style="list-style-type: none"> <li>改訂後の第3次小牧市男女共同参画基本計画に基づき、女性活躍推進のため、積極的な事業展開を行う。商工会議所と連携をはかりながら、女性のキャリア支援に取り組む。</li> <li>男女共同参画普及員配置区へ普及員の活動報告をフィードバックし、地区での役割を明確にする。同時に、今後の普及員活動の参考に、他の地区の普及員の活動報告を配布し紹介する。また、区長会役員会で普及員の役割・活動を説明し、配置区を拡大する。</li> <li>審議会等への女性の登用率アップのため、女性人材バンクの充実とさらなる活用を</li> </ul>	

二次評価	方向性の判定	判定理由
	維持	これまでの実施内容の効果や今後の課題等を検証し、事業の取捨選択を行いながら事業を展開されたい。